

2026 年 9 月 3 日
商 工 中 金

企業のサステナビリティ・ESG 情報開示を支援するスタートアップ シェルパ・アンド・カンパニー株式会社を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕 以下商工中金）のスタートアップ営業部は、シェルパ・アンド・カンパニー株式会社（本社：東京都品川区、代表者：杉本 淳）に対し、事業拡大に必要な資金として、2 億円を融資しました。

同社は、企業のサステナビリティ・ESG 情報の管理や情報開示を支援するクラウドサービス「SmartESG」を提供するスタートアップ企業です。同サービスは、非財務情報の収集・管理・分析・開示を一元化し、AI 技術を活用して情報開示業務の効率化・高度化を支援しています。

今回同社は、調達した資金を活用し、サービスの開発・機能強化を進め、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みは、サステナビリティ情報開示を行う企業の企業価値の向上につながるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【シェルパ・アンド・カンパニー株式会社の概要】

所 在 地	東京都品川区西五反田 3-6-32 TERRACE SITE GOTANDA 1F
代 表 者	杉本 淳
資 本 金	1 億円
従業員数	77 人（2026 年 4 月現在）
設 立	2019 年 9 月
業 種	サステナビリティ・ESG 情報開示支援クラウドの開発・提供、サステナビリティ特化メディアの運営、サステナビリティ専門家によるコンサルティングサービスの提供



【同社クラウドサービス】